

みらい共創科の初授業



フィールドワークを前に 現場を知ることの大切さ学ぶ

県立守山北高校で、今年度から新設されたみらい共創科(37人)の初授業が5・6時間目に行われました。このうち6時間目は琵琶湖でのフィールドワークを前に、本市環境政策課の武田 みゆきさんが講師に。琵琶湖の環境をテーマとしながら「共に創る」とは何か、現場に出てフィールドを知る活動の意味などを学びました。

4月18日 | 県立守山北高校

わくわく遊び(なかよし交流会)



元気いっぱい遊ぼう! 親子で楽しく新聞紙あそび

親子の交流を図るわくわく遊びが開催されました。約10組の親子が参加した今回のテーマは「新聞紙であそぼう」。びりびりに破いてみたり、36枚をつなぎ合わせた新聞紙ハウスに入ってみたり。おうちではできない体験に、子どもたちも大満足の様子でした。

4月17日 | ほほえみセンター(市大型児童センター)

春のフリーマーケットフェスタ 2025×ファミリーウォークラリー



シャボン玉体験やパレードも 多くの家族・友達連れが買い物やスタンプラリーを楽しむ

(公財)守山市文化体育振興事業団の主催で行われました。約160区画に個性的なフリマの露店が並んだほか、恒例となったウォークラリー、工作体験、立命館守山高等学校 吹奏楽部のパレードなど、盛りだくさんの内容。絶好の行楽日和のもと、家族や友人とともに買い物やさまざまな企画を楽しむ人たちであふれる1日となりました。

4月27日 | 市民運動公園

ぐんぐん育て 大きくなあれ



お寺でタケノコ見学 竹林や広いお庭で元気いっぱい遊んだよ

暖かな春の陽気の中、小津こども園の5歳児が蓮生寺にお出かけ。本尊にあいさつをし、紙芝居やお庭の散策を楽しんだら、グループに分かれて竹林に入りタケノコ見学へ。子どもたちの中には、タケノコに初めて触れる子もいて、興味津々の様子。「大きく育てね」と願いを込めながら、グループ名の名札をつけて記念撮影をしました。

4月25日 | 蓮生寺(三宅町)

守山市の人口

令和7年4月30日現在
(前月比)

人口	85,973 (+ 16)
男	42,294 (+ 1)
女	43,679 (+ 15)
世帯数	35,728 (+ 70)

この靴も新しいというのがわが家のあるあるである▼きれいなクロゼットを保つためには、「一枚買った一枚捨てる」というのが効果的だそうだが、なかなか実行に移すのは難しい。それに、洗濯で思い出しただ、このゴールデンウィークにたくさん働かせたこともあって、洗濯機の調子が悪い。夏場は洗濯の回数が増えるのだから、早めに機嫌を直してもらわないと困る。(ほ)



私のゴールデンウィークは毎年、衣替えウィークである。